

建築確認申請が不要な用途変更の場合で、旅館業条例の標識に追記する場合

第5号様式（第16条関係）

旅館業の計画の概要			
営業の種類別	<input type="checkbox"/> 旅館・ホテル営業 <input type="checkbox"/> 簡易宿所営業 <input type="checkbox"/> 下宿営業		
名称			
旅館業施設の所在地	京都市 区		
設置者（申請予定者）	住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）		
	氏名（法人にあつては、名称及び代表者名）		
	電話 ー		
延べ面積	平方メートル	旅館業の用に供する部分の面積	平方メートル
構造	造	階数	地上 階 地下 階
客室の数	室	宿泊者の定員	人
申請予定年月日	年 月 日		
営業開始予定年月日	年 月 日		
管理者	住所（法人にあつては、施設を管理する事務所の所在地）		
	氏名（法人にあつては、名称及び代表者名）		
	電話 ー		
施設外玄関帳場の所在地	京都市 区		
標識設置年月日	年 月 日		
説明会の日時	年 月 日	説明会の場所	
	時から		
	注 該当する□にはレ印が記入してあります。		
	この標識は、京都市旅館業法の施行及び旅館業の適正な運営を確保するための措置に関する条例に基づき設置したものです。この計画について、問い合わせたいことがある方は、次の連絡先に申し出てください。		
	(連絡先)		電話 ー

※1 上記枠の大きさは、縦、横90センチメートル以上とし、枠外に以下を追記ください。

「京都市宿泊施設の建築等に係る地域との調和のための手続要綱により設置したものです。
○年○月○日設置）」

※2 工事がある場合は、以下も※1に追記してください。

着工予定日 ○年○月○日(工事種別:用途変更)
 設計者 氏名○○ 住所○○ 電話○○
 工事施工者 氏名○○ 住所○○ 電話○○